

当別町へ人を呼び込み、まちの活性化を目指す 当別町道の駅基本計画 を策定しました

当別町では、町の特産品の販売促進及び情報発信施設として「道の駅」を建設する計画を進めています。

この度、「当別町の食を軸に、町内・町外の人に当別町の魅力を発信する拠点となる道の駅」をコンセプトにした当別町道の駅基本計画を策定しましたので、お知らせします。

「(仮称)当別町道の駅」は、新鮮でおいしく、安心安全な「食」を提供する農産物直売所やレストラン・テイクアウトコーナーを中心に、大消費地札幌市に隣接する農業のまちとして農村ならではの魅力やまちの旬な情報を発信し、農村と都市の交流人口の拡大につなげる施設を目指し、国道337号と町道川下右岸線(17線)交点に整備を予定しています。

当別町道の駅基本計画は、当別町ホームページに掲載しているほか、役場3階・プロジェクト推進室にて配布しています。

▼問合せ 経済部プロジェクト推進室 (☎ 23 - 3767)



当別町に人を呼び込む



(仮称)
当別町
道の駅

- ・当別町の認知度UP
 - ・交流人口の拡大
 - ・経済活動の活性化
- を目指します。

「知」の機能

《情報発信》

観光情報、飲食店情報、道路情報など

- ・道の駅に訪訪する様々な客層に合わせたまちの旬な情報の発信
- ・道の駅を起点として町内周遊を促進するための観光案内機能

「休」の機能

《休憩機能》

24時間トイレ、休憩コーナー、駐車場など

- ・道路利用者が気軽に立ち寄ることができ、吹雪時の安全確保につながる駐車場
- ・子育て世代・高齢者・障がい者も使いやすい、来訪者が気持ちよく使えるトイレ

十の機能

イベントスペース、防災・防犯対策

- ・都市と農村の交流促進に向けたイベントスペース
- ・防災機能
- ・再生可能エネルギーを活用した施設づくり

「食」の機能

《飲食の提供》

レストラン、テイクアウトなど

- ・道の駅利用者の誰もが気軽に購入でき、持ち帰りができるテイクアウトコーナー、当別町内企業のチャレンジショップ
- ・当別町独自の魅力をもって、当別町の食を楽しむことができるレストランやフードコート

「買」の機能

《特産品の販売》

農産物直売所、特産品販売所など

- ・「当別＝安心安全」な農産物を提供する直売所
- ・地元農産加工品を中心とした特産品販売所
- ・周辺市町村や姉妹都市産品の販売

